

2016  
2

広報～風・菜・樹

# ふなき便り



● 社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部

ハイツふなき

## サークル活動 **1** 周年

ハイツふなきで利用者さんの「何か役割を持ちたい」「好きなこと、特技を生かしたい」等の声から発足したサークル活動。活動を開始して1年が経ちました。利用者さんは園芸・文芸・スポーツの3つのサークルのいずれかに所属し、活動内容や方向性について試行錯誤しながら進めていきました。利用者さん同士が「やってみたいこと」を話し合って実行し、それぞれのサークルの形を作った1年でした。

### 園芸

主な活動として、畑作りをしています。担当職員が季節ごとに栽培できそうな作物を調べ、利用者さんがその中から選択する形をとっています。昨夏はトマトやナスといった夏野菜を育て、調理実習に使ったり、漬物にして他利用者にふるまったりしました。また、水やりや草抜きといった役割もあり、充実した活動ができました。現在は、プランターで種から苗を育て、春を待ち、楽しみにしております。



### 文芸

この1年は人形劇の発表と、毎月折り紙を使用し花を作成しました。人形劇では「かさ地蔵」をアレンジしたものを発表しました。約半年かけ、完成した「かさ地蔵」は、各事業所の皆さんに見ていただき大盛況！今後は発表の機会が増えたらいいなと思っています。そして、毎月第一月曜日までを期限とし、折り紙を使用し「花」を作成、掲示しています。ハイツふなきにお立ち寄りの際は、玄関に飾られている素敵な作品を見ていただけたらと思います。



### スポーツ

スポーツサークルは、「体を動かしたい」「活動を通してやせたい！」等、明確に目的がある利用者さんが多く、主体的に取り組んでいます。利用者さんに近隣の体育館を使うために予約の電話をしていただく等、生活訓練にも一役買っております。昨年はバレーボールやバスケットボールを企画し、他のサークルの方にも呼びかけをして楽しみました。今年はサークルメンバーでスポーツ観戦もしてみたいと話が挙がっています。実現できるよう職員もフォローしていきたいと思います。





# ショッピングセンターへ外出♪

正月の慌しさが過ぎ去った1月中旬頃、ハイツふなぎとヴィラふなぎはショッピングに出かけました。

## ゆめタウン宇部

ハイツふなぎはゆめタウン宇部に行き、利用者さんは靴や衣類などを中心に様々な商品を見て選ぶ買い物となりました。利用者さんからは、色々なものを見る事が出来るので、とても楽しかったと笑顔で話がありました。

もう一つ利用者さんが楽しみにされているものがあります。それは、食事です。普段節約を心がけており、こういう機会での外食を楽しみにされている方が多いです。いつも出発前は、食事の話から始まります。一つの事で二つ楽しめるなら、一石二鳥ですね。

とにかく満足していただけたので、良かったです。



**買い物に、食事にと、ショッピングセンターは心を満たしてくれます。**

## フジグラン宇部



**同じ宇部市でも船木からは遠いフジグラン。なかなか行かない場所をなので楽しんでおられました。**

ヴィラふなぎはフジグラン宇部へ行ってきました。洋服や食材等の買い物を楽しみたい人、レストランの食事を楽しみにしてる人等、目的は様々ですが普段の近所での買い物とは違った雰囲気味わいながら、皆さん楽しまれている様子でした。

職員も買い物に同行し、買う物のアドバイスをしたり、昼食時にはレストランで一緒にご飯を食べながら注文等を支援しました。天気は残念ながら雨でしたが、時間いっぱいまで楽しく過ごすことが出来ました。

# 鏡開きとぜんざい

正月の間、各事業所にお供えしていた「鏡餅」を日本の一般的な風習に従い、松の内（※門松を飾っておく期間）を過ぎた1月15日に「鏡開き」を行いました。昔から神様に備えた食べ物には力が備わると考えられており、感謝しながらそれを食べる事によって無病息災を祈願致します。

では、正月の行事の中でも「ぜんざいの日」という通称で、利用者の皆さんが楽しみにされている恒例の行事です。今回は大鍋二つを使用し、130食余りのぜんざいの振る舞いでしたが、人気の行事なだけに、あっという間に完食となりました。

「今年1年元気に過ごせますように…」





# どんど焼きで無病息災祈願

隣接している同法人の特別養護老人ホーム楠園にて恒例のお正月行事「どんど焼き」にハイツ就労継続支援B型の利用者さんが参加してきました。

扶老会敷地内の門松や正月飾りなどを楠園へ運び、中庭にそれらを積み上げて燃やしました。また、残り火でお餅などを焼いて食べました。

焼いたお餅を食べたり、立ち上る煙を浴びればその1年間健康で過ごせると言われており、参加した皆で無病息災を祈りました。



やぐらは利用者さんが組みました。楠園に入居されている方たちも正月飾りを投げ込んでいました。

## 利用者さんの ところのメロディ♪

今回はヴィラふなきの  
利用者さんの想いです。

私は10月にヴィラふなきフレンドハウス棟に入居しました。

入居してから3ヶ月半くらい経ちます。フレンドハウス棟ではみんな仲良く買い物をしたりします。休みのときは編み物をしていて、マフラーを編んでいます。編み物は中学校で習いました。休みの日に何かしようと思って始めました。

平日は朝7:20のバスに乗って駅まで行き、事業所の送迎バスに乗って作業所へ行きます。9:00から山陽小野田市の公園内のトイレの掃除を昼までにやり遂げなければなりません。作業は楽しいです。作業に通うのは大変ですが、毎日頑張っています。これからも作業を続けていきたいです。今後はグループホームでの生活も頑張っていきたいと思います。

ヴィラふなき Sさん



## スタッフちゃんねる

ヴィラふなきで主任を務めさせていただいております、木村守孝です。

私は趣味で400ccのバイクに乗っており、休日の空いた時間にあちこち出かけています。車・バイク両方合わせると、全国で北海道・和歌山・沖縄以外は全て行ったでしょうか。

そんな私の最近のトレンドは、昔はPAやドライブインのあちこちにあったけれど、今では少なくなってしまったうどんやラーメン等の自動販売機巡りです。中にはカレーやハンバーガーの自販機もありましたが、今では極端に減ってしまい、西日本ではカレー2台、ハンバーガー1台のみしか現存しておりません。

わざわざそれだけの為に出かけるのも奇異に思える方も多いと思いますが、バイクで遠方まで出かけ、レトロな自販機に出会えるとなかなか楽しいものです。ついでに旅先で温泉に入り、時期によってはキャンプもしています。

興味がありましたら、是非一緒にしませんか。



レトロなハンバーガー自販機  
を目指し、鹿児島県に行  
きました。



# サムラへ事業所見学に来られました

1月15日に島根県・浜田圏域障害者就労支援ネットワーク関係者13名の方々がサムラへ来られました。

今回の視察研修は就労支援ネットワーク構築事業（島根県の委託事業）の一環として、障害者就労のさらなる推進を図る為、先駆的な取り組みをしている山口県宇部市の、障害者雇用にかかわる取り組みをしている事業所及び企業を視察されました。事業所では社会福祉法人南風荘社会就労センターセルフ岡の辻、企業では有限会社リベルタス興産・THK株式会社山口工場を見学されました。

サムラではレストランでの昼食後、厨房やパン工房での作業風景を見学され、説明の途中でも就労支援・作業訓練における質問をされるなどとても熱心な様子で見学されました。



県の垣根を越えて、障害福祉サービスの質の向上について協力ができ、嬉しく感じます。

## 次長の主張

毎年、成人式で問題となるのが新成人の衣装です。今年も色とりどりの羽織に個性的な髪型、花魁姿の新成人の姿がニュース映像で流れていました。私も、そのような衣装には良い印象は持っていませんでしたが、たまたま目にしたワイドショーを見て、彼らに対する印象が変わりました。金銀の刺繍をあしらった派手な羽織に真っ赤なリーゼントヘアー、高下駄で粋がっている新成人へのインタビューが放送されていました。「一生に一度の成人式を思い出にしたいかった」というのが理由であり、この羽織を着る事で大人のスイッチ入れようとしているようです。費用は70万円。そこに居合わせた仲間たちも同じような井手達で、20~60万円かけているそうです。しかし、誰もがこの為に1年間働いてコツコツ費用を貯めて来たそうです。てっきり親掛かりだと思っていたので、驚きました。

問題なのは衣装ではなく行動です。問題行動を起こしている人が往々にして、羽織・袴である事から敬遠されがちです。そういう私もその一人でした。親に買ってもらった衣装を着ている新成人よりも、節目に着る衣装のために一生懸命働いてきた彼らの方が、ある意味大人だと思いました。人を見た目だけで判断してはいけない、という事は判っているつもりでしたが、目から鱗の出来事でした。

ハイツふなき・ヴィラふなき次長 土田 美由紀

昔から年明けの3か月はあっという間に時が経つようには感じていましたが、正月気分を感じることもなく1月は終わりました。生活支援センターふなきでは、本年も多くの皆様のご理解ご協力をいただきながら、宇部・山陽小野田圏域を中心に相談支援事業と日中一時支援事業を展開していきます。障害福祉サービスの調整のみにとらわれることなく、利用者の方やご家族の方に寄り添っていけたらと考えています。

昨年は、地域のことを知らないことが多いと感じる場面がいくつかありました。地域の方の生活や、地域での役割を垣間見る機会を増やすことで他のスタッフや相談支援事業所とともに地域移行支援や地域定着支援も多くの実績を積み重ねていきたいと思っています。

良くも悪くも多くのお気づきやご意見をいただくことで、提供するサービスの質の向上や改善に向けて本年も向き合っていくつもりです。皆様に暖かくも厳しい目で見守っていただけましたら幸いです。本年もよろしくお願いいたします。

生活支援センターふなき次長 牧 憲一郎

私事ですが、昨年末に体調を崩し人生で初めて入院をしてしまいました。年末という忙しい時期に入院してしまい、利用者様や職員の皆様に大変ご迷惑をお掛けしてしまいましたし、その間ご協力をいただきまして大変感謝しております。

その恩に報いるために私自身に何が出来るかを考えられる時間が入院中に多くありました。以前にもコラムで書いていますが、私は「利用者満足度」を上げるには、「職員満足度」を上げなければならないと常々考えています。何が満足度を上げるために必要かといえば、人それぞれ違うとは思いますが、私にできることと言えば限られてきます。それは職員さんの「働きやすい職場」「働きたいと思う職場」にすることだと思います。そうすれば必然的に利用者さんが「過ごしたい場所」「利用したい場所」になっていけると思います。そして今まで利用されたことのない皆様や関係機関の方々からもそう思いいただける場所になっていけるように頑張っていきたいと思っておりますので、本年もどうぞ宜しくお願い致します。

サムラ次長 小松 毅史

# CHECK!



扶老会

検索

扶老会理念 「専門技術と温かい心をもって医療・介護・福祉を实践し、地域社会のセーフティネットとして機能する」  
事業部理念 「共に考え、共に実践し、共に達成する」

〒757-0216 山口県宇部市大字船木 833

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部

- ハイツふなき (0836)67-0188
- ヴィラふなき (0836)67-1883
- 生活支援センターふなき (0836)67-2464
- サムラ(レストラン・パン工房) (0836)67-0171

自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型  
グループホーム（介護サービス包括型）  
相談支援・日中一時支援  
就労移行支援・就労継続支援B型

ホームページ

<http://www.furukai.jp/>

ブログ

<http://www.furukai.jp/cms/heightsfunaki/>